

# 平成30年度「全国学力・学習状況調査」教科別正答数分布(小学校)

グラフの縦軸：人数の割合、横軸：正答数

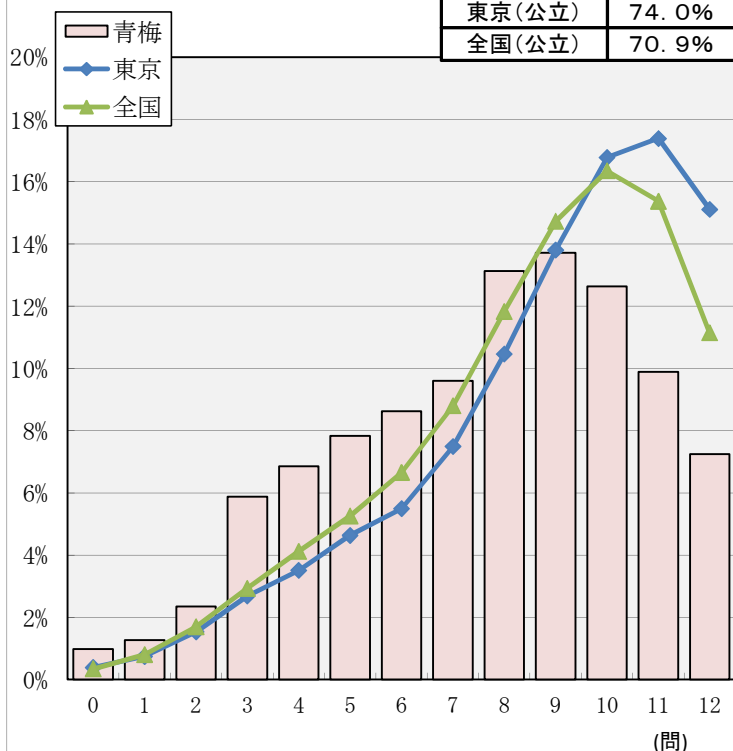
平成30年 9月

青梅市教育委員会

国語 A (主として「知識」に関する問題)

平均正答率

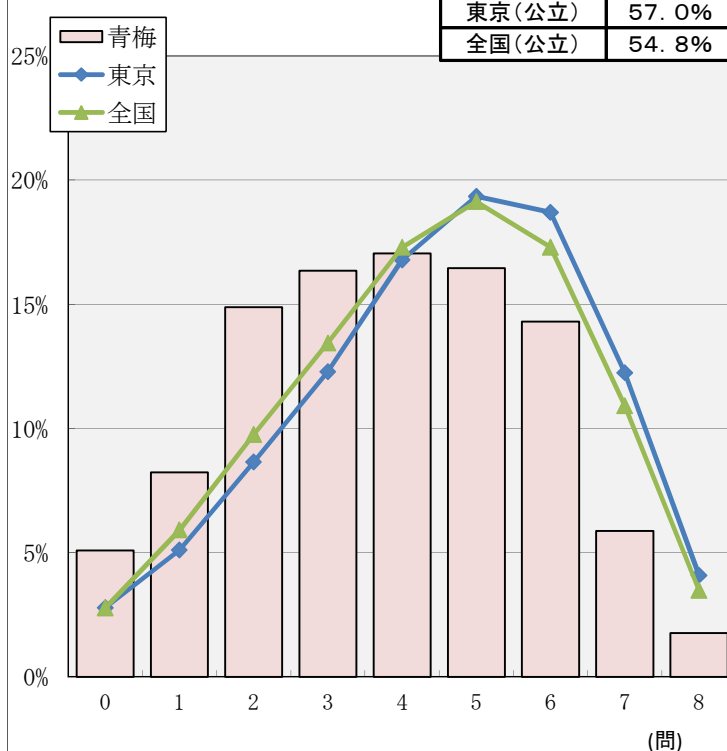
青梅市	63.0%
東京(公立)	74.0%
全国(公立)	70.9%



国語 B (主として「活用」に関する問題)

平均正答率

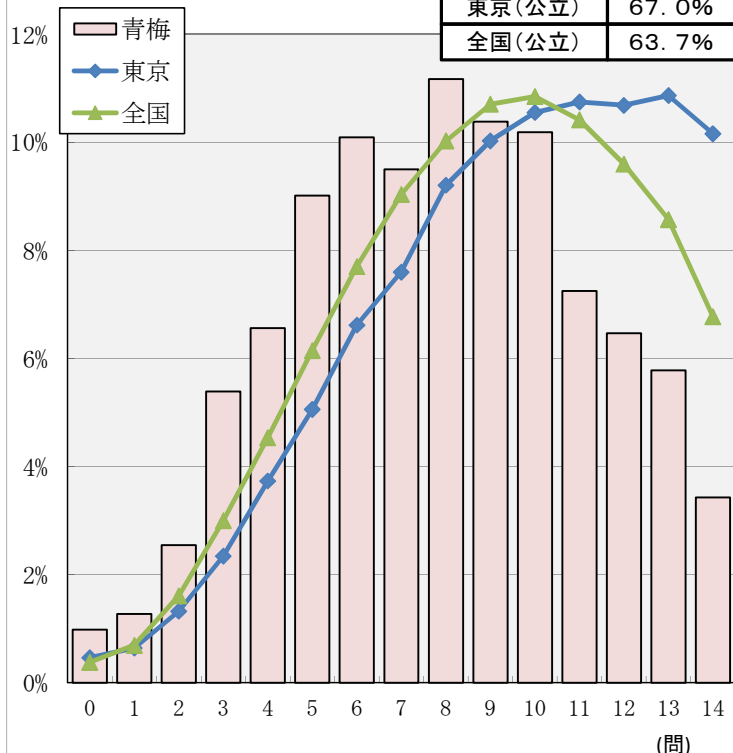
青梅市	47.0%
東京(公立)	57.0%
全国(公立)	54.8%



算数 A (主として「知識」に関する問題)

平均正答率

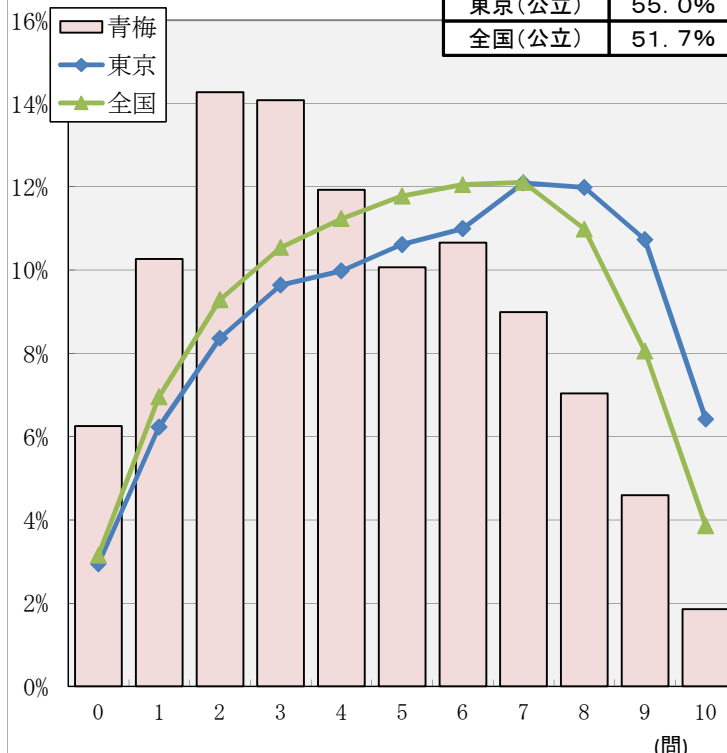
青梅市	56.0%
東京(公立)	67.0%
全国(公立)	63.7%



算数 B (主として「活用」に関する問題)

平均正答率

青梅市	42.0%
東京(公立)	55.0%
全国(公立)	51.7%



# 平成30年度「全国学力・学習状況調査」教科別正答数分布(小学校)

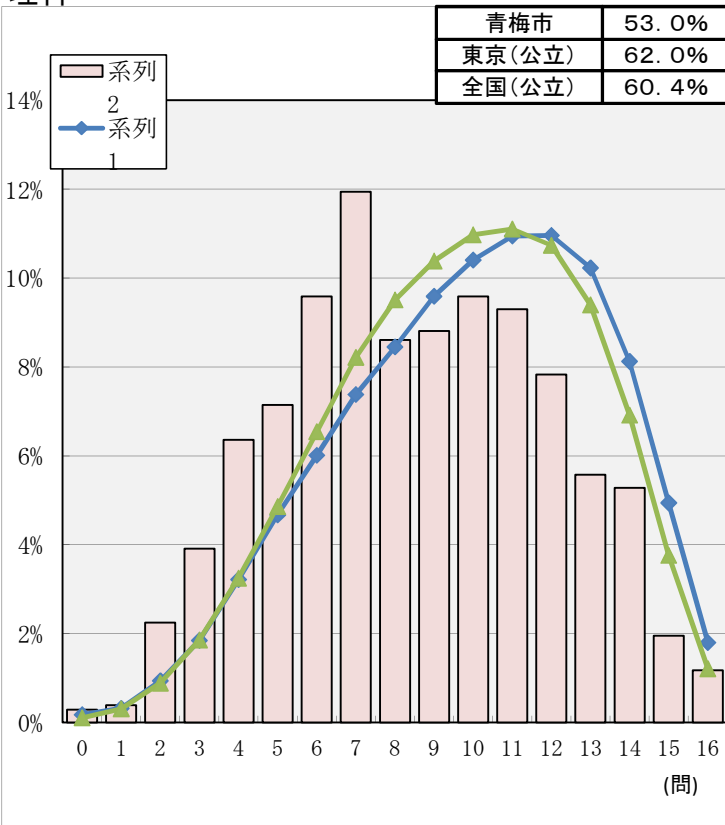
グラフの縦軸：人数の割合、横軸：正答数

平成30年 9月

青梅市教育委員会

理科

平均正答率



## <結果の概要>

○ 全国平均正答率と比較すると、国語Aにおいて、7.9ポイント、国語Bにおいて、7.8ポイント、算数Aにおいて、7.7ポイント、算数Bにおいて、9.7ポイント、理科において、7.4ポイント下回った。昨年度と比較すると、全国平均との差は、大きくなった。

## <改善策>

- 学力向上推進委員会において、調査結果の分析やグループ検証授業を行い、更なる学力向上のための授業改善を図っていく。
- 青梅サタデークラス、ステップアップクラスを有効活用し、基礎・基本の定着を図っていく。